

君が輝く
未来に向かって



福島県立四倉高等学校

本校の教育目標

1. 豊かな人間性と創造性を養う。
2. 真理を求め、正しく判断する知性を養う。
3. 勤労を尊び、社会に奉仕・貢献する精神を養う。
4. 健康ながらだと思いやりのある心を養う。

校章の由来



四つ葉のクローバーは
幸福のシンボルとして用いられています。
そして、その四つの葉は希望・愛情・勤労・向上
を表現したもので、本校の生徒たちにもぜひ、
この理念を追求するようになって欲しいとの
思いを込めたものです。

生徒からのメッセージ

佐藤 優朱 (3年)



私は、中学校時代は人前に立つことや大勢の前で何かをすることがほとんどなく、クラスでも目立つような存在ではありませんでした。

しかし、生徒会役員として活動し、自分を磨きながら皆を引っ張って行きたいと考え、生徒会長に立候補しました。現在は他の生徒会役員と協力しながらさまざまな行事の運営を頑張ったり、全校生の前に立って生徒会長として発言したりするなど、中学校時代では考えられないような生活をしています。

私は、四倉高校でさまざまな挑戦をして多くの経験を積み、人は成長し変わることができるということを学びました。皆さんも四倉高校で一緒にいろいろなことに挑戦し、成長していきましょう。

氏田 蓮斗 (1年)



私は四倉高校に入学し、毎日が新鮮で充実した日々を送ることができます。学習においては、授業では複数の先生がいらっしゃるため、疑問点など質問しやすく、授業内容の理解も進みます。そして自分の考え方や意見を発表することも多く、それに対して先生方は適切なアドバイスをくださり、また違った視点も提示してくれるため、自分の考え方をより深めることができます。

次に、部活動においては、私は美術部に入部しました。現在は、7月の夏まつりに向けて「ねぶた製作」を行っています。部員と一緒にしゃべりをしながら楽しく、時には集中しながら、みんなで協力して完成を目指しています。初めての経験なので、毎日が発見の連続です。

「高校生活を全力でがんばる」これが私の目標です。この目標を達成するために、今後は、自分でできることは失敗を恐れずにチャレンジていきたいと思います。

山本 陽菜 (1年)



私は四倉高校に入学して、とても充実した生活を送っています。理由は2つあります。

1つ目は、四倉高校の授業がとても分かりやすく楽しいからです。私は数学や英語がとても苦手です。数学では公式を使って問題を解いていくことが苦手で、よく公式を忘れてしまいます。英語では長文の読み取りが苦手で、いつも苦労しています。しかし、四倉高校では、数学や英語の授業はTT方式という授業形態を行っていて、1つの課題をじっくり丁寧に教えてもらえるので、とても安心して授業に集中できます。

2つ目は、人間関係です。私は小さい頃から人と接することが苦手で、コミュニケーションを上手くとることができませんでした。しかし、高校での新しい環境や仲間との出会いを通して、少しずつ抵抗なく話すことができるようになってきました。さらに、学校行事や委員会活動等を通して、人との関わり方の大切さを感じています。

このように、私は毎日やりがいを感じられる生活ができます。皆さんも是非、四倉高校で一緒に頑張りましょう。待っています。

ひとりひとりの学びを大切に



自分らしく生きるために、必要な学びを主体的に選べるようにしています。

2年生より、学習探究コースと、デュアルコースに分かれて学びを深めます。

・学習探究コースは、学校で自分の学びたいことをさらに深めたいと考えている人向け、デュアルコースは、実際に仕事をする場において体験的な学びをしたいと考えている人向けのコースです。

一人一人にきめ細かな教育を実践するため、科目によって少人数制・TT方式で授業を行っています。

・1つの授業で2人以上の先生が一緒に協力して教えたり、1つのクラスを2つに分けて少人数で授業を展開したりしています。

令和6年度入学生教育課程単位計画表

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
1学年	現代の国語	言語文化	地理総合	公共	数学I	科学と人間生活	体育	保健	音楽I 美術I	英語コミュニケーションI	家庭基礎	情報I	総合	LHR																	
2学年				共通科目																											
学習探究コース	論理国語	文学国語	歴史総合	数学A	化学基礎	生物基礎	体育	保健	音楽II 美術II	英語コミュニケーションII	選択A	選択B	選択C	総合	LHR																
デュアルコース											デュアル実習I		基礎																		
3学年				共通科目																											
学習探究コース	論理国語	文学国語	日本史探求	数学II	化学基礎	生物基礎	体育		英語コミュニケーションII		選択D	選択E	選択F	総合	LHR																
デュアルコース											デュアル実習II		演習																		

◆学習探究コースの選択科目は、以下のとおりです。

選択Aの科目

論理・表現I
情報処理
フードデザイン

選択Bの科目

数学B
生活と福祉
絵画

選択Cの科目

論理国語
保育基礎
生涯スポーツA

選択Dの科目

数学C
ファッショントピカル基礎
工芸I

選択Eの科目

政治・経済
情報処理
器楽

選択Fの科目

論理・表現II
ビジネス・コミュニケーション
生涯スポーツB

※基礎…デュアル基礎 ※演習…デュアル演習

授業風景



数学I（1年）



音楽I（1年）



論理・表現I（2年）



化学基礎（2年）



情報処理（2年）



フードデザイン（2年）



日本史探究（3年）



器楽（3年）



ファッショントピカル基礎（3年）

デュアルシステムの概要

目 標

社会人としての知識・技能・心構えを習得した地域の未来を担う人材育成

目的

【企業等】望ましい職業観・勤労観をもち、地域社会で活躍できる未来人材の育成

【四倉高校】望ましい職業観・勤労観にもとづいた自らの在り方や生き方を考える力の育成

生 徒

基礎学力

知識

心構え

礼法

安全

技能

学校と企業等で身につける学び

地域社会を担う
未来人材の育成

実習風景

3
年生



2
年生



デュアル実習を通じて



3年 佐藤 愛里(株式会社かねまん本舗)

私はデュアル実習で株式会社かねまん本舗様に行き、実際に従業員の方と同じように働き就業体験を積んでいます。

実習は主に接客をしているため、社会に出る際に一番必要とされるコミュニケーション力など、今後に生かしていく能力がたくさん身につきました。



2年 武田 瑞雅(有限会社長谷川石油)

デュアル実習では、従業員の方々とのコミュニケーション、お客様への丁寧な接客や言葉遣い、笑顔を常に意識して仕事に取り組んでいます。最初はすごく緊張してコミュニケーションも取れず、接客もうまくできませんでした。しかし、デュアル実習を重ねるにつれ、従業員の方々の丁寧な指導のおかげで仕事にも慣れ、今では実習に行くのが楽しみになりました。

デュアルコースを選択することで、学校生活では経験できない実践的な学びができています。

令和6年度 実習先一覧

- 一般財団法人楢葉町振興公社 道の駅ならは
- 医療法人医和生会
- いわき市立あさひ保育園
- いわき市立久之浜保育所
- いわき市立四倉第一幼稚園
- いわき市立四倉保育所
- 株式会社イエローハット
- 株式会社ウロコ
- 株式会社エル・ダイニング ひまわり
- 株式会社エル・ダイニング La PaPa
- 株式会社かねまん本舗
- 株式会社Belle vague iii
- 株式会社マルト
- 株式会社メイコー
- 株式会社やまと Guest House & Lounge FARO iwaki
- 学校法人志賀学園 久之浜こども園
- 学校法人明照学園 くほんじひらくば保育園
- 社会福祉法人博文会 特別養護老人ホーム オンフルール双葉
- 社会福祉法人楽寿会 特別養護老人ホーム 楽寿荘
- トヨタカローラいわき株式会社
- 日本化学産業株式会社 福島第一工場
- 髪 Dr. レルナ
- 丸和製氷冷凍株式会社
- 有限会社とまとランドいわき
- 有限会社長谷川石油
- ヨシダ住建株式会社

部活動

陸上競技部



陸上部は部員9名と少人数ではありますが、5年連続での東北大会出場や全国大会の出場も果たしています。日頃は「筋力トレーニング」を中心に基礎体力の向上に励んでいます。

ソフトテニス部



ソフトテニス部は大会での勝利を目指し、週5日練習をしています。部員は3名と少ないですが、練習を積み重ね、試合で活躍できるレベルにまで成長できました。

生徒会活動



【生徒会】

私たち生徒会は、学校行事の企画・運営のほか、四倉夏まつりやボランティア活動への参加、募金活動などを行っています。また、学校内や地域でも「元気なあいさつ」を実践しており、四倉高校のよい伝統にしていきたいです。



【学校家庭クラブ】

家庭クラブでは、家庭科で学んだ知識や技術を生かし、料理講習会を開いたり、食育週間に校内放送で朝食摂取の大切さをPRしたり、ポスターや掲示物を作成して食の大切さを伝えています。また、四倉町内の清掃活動を行う等、地域とつながる活動に力を入れています。

バドミントン部



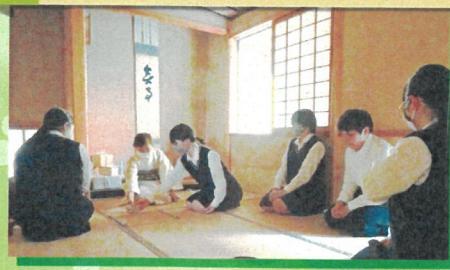
バドミントン部は県大会への出場を目指し、第二体育館で日々練習に励んでいます。その成果もあり、地区大会でも好成績を残せるようになっています。

バスケットボール部



私たちバスケットボール部は、県大会出場を目指して週5日練習しています。部員数は少ないですが、工夫しながら技術の向上を目指しています。

日本文化部(茶道部・華道部)



茶道部は講師の先生のもと、お茶を点てる一連の動作とお茶席での礼儀作法をお稽古しています。年に二回行われる合同発表会でのお点前披露に向けて、活動に励んでいます。

華道部は講師の先生のご指導のもと、季節の花を生けて校内のさまざまな場所に展示しています。同じ花を生けても、人によって個性の違う作品が生まれるところが華道の魅力です。

特色ある取組

ビブリオバトル



読書習慣の定着を目指し、お薦めの本を紹介し合う校内ビブリオバトルを毎年開催しています。令和5年度は本校の代表者が県大会で優勝し、全国大会に出場しました。

四倉夏まつりへの参加



7月に行われる四倉夏まつりの行列に大勢の生徒が参加し、町内をねり歩きます。

ねぶた制作



四倉高校では古くからねぶたを作る伝統がありましたが、近年は新型コロナの影響でねぶたを作ることができませんでした。しかし、地域の方々の協力を得て、ねぶた作りの復活を果たすことができました。



ねぶた作りでは、他の美術部ではあまり見かけない道具を使ったり、力を使う作業もしたりします。ねぶた作りは大変ですが、部員が一緒に作り上げることによって、よい思い出ができます。また、完成したねぶたを夏祭りで披露すると、多くの方に写真を撮ってもらったり、ねぶたの感想をもらえたりするので、大きな達成感と喜びを感じることができます。そして、地域と関わっていると実感することができます。ぜひ、四倉の夏祭りで私たちが作ったねぶたを見てください。

君の次なる場所へ

3年間を通してきめ細やかな進路指導を行います。

過去2年間の進学・就職先

●進学

〔四年制大学〕

福島大学
医療創生大学
東日本国際大学
日本大学
仙台大学
聖徳大学
駒澤大学

〔短期大学〕

いわき短期大学
國學院大學栄木短期大學

〔専門学校等〕

県内
松村看護専門学校
いわきコンピュータカレッジ
iwakiヘイメイクアカデミー
国際情報工科自動車大学校

県外

尚美ミュージックカレッジ専門学校
つくば国際ペット専門学校

●就職

〔県内就職〕

株式会社 デンコードー
トヨタカローラいわき株式会社
医療法人 医和生会
小松電工株式会社 幸福の家 桜の里
株式会社 矢島礦業所 ディサービス 遊
有限会社 リンクル
常磐興産株式会社 スパリゾートハワイアンズ
株式会社 Belle vague
遠藤技研
株式会社 エイブル
ひまわり信用金庫
有限会社 瞳工業
アジア物性材料株式会社 いわき工場
農事組合法人 いわき菌床椎茸組合
株式会社 営洋
株式会社 エヌビーエス 東日本工場
株式会社 金子製作所
クリナップ株式会社 いわき事業所
太洋化学工業株式会社
株式会社 チバコー
豊通リチウム株式会社
株式会社 永谷園フーズ サンフレックス工場

日産自動車株式会社

ニプロファーマ株式会社

日本化学産業株式会社 福島第一工場

富士フィルムワコーケミカル株式会社 広野工場

古藤工業株式会社 いわき好間工場

株式会社 ベルテクノプラント工業

丸一株式会社 いわき工場

株式会社 ムラコシ精工 いわき南台工場

マイコーFBセンター（福島工場）

山崎製パン株式会社

株式会社 横森製作所 いわき工場

株式会社 高萩重機

東京パワーテクノロジー 株式会社

有限会社 とまとランドいわき

トヨタカローラいわき株式会社

農業生産法人 有限会社 磐植

福島トヨタ自動車株式会社

ヨシダ住建株式会社

〔県外就職〕

東日本旅客鉄道株式会社

株式会社 横森製作所 川越工場

〔公務員〕

特別国家公務員（自衛隊）

四倉高校の1年間



入学式
部紹介・部編成
創立記念日（4月28日）



生徒会総会
家庭クラブ総会
壮行会
1学期中間考査



選択科目説明会
全校清掃ボランティア
1学期期末考査

ビブリオバトル大会
三者懇談
体育大会
中学生体験入学
四倉夏まつり



夏季休業
クローバーカップ



修学旅行（2年）
遠足（1・3年）



四葉祭
芸術鑑賞会
2学期中間考査
インターンシップ



生徒会役員選挙
2学期期末考査



冬季休業



学年末考査（3年）



学年末考査（1・2年）
表彰式



卒業式
学年末休業



福島県立四倉高等学校

Tel 0246-32-5111 (代)

FAX 0246-32-7131

<https://yotsukura-h.fcs.ed.jp>



学校ホームページにはここから
アクセスしてください。